

なんでやねん

發行責任者 倉橋 忠

No. 6 9

やっても やっても仕事が終わらない

昨年の2015(平成27)年12月25日に、一人の女性社員が自殺した。**過労自殺**だった。死んだのは**広告業最大手の電通**の新人社員だった。

電話では、1991(平成3)年にも入社2年目^{にゆうしや}の男性社員が過労自殺^{じけん}している。この事件は、
 最高裁判所でも裁かれ、電通の職場環境^{しよくばかんきやう}の責任^{せきにん}が問われた。にもかかわらず、同じ電通で若^{わか}者の命^{いのち}を絶つことになった。

今回の事件では、東京労働局の労働基準監督官が電通の本社だけでなく、大阪市、京都府、名古屋市の同社の支社にも立ち入り検査をしたと報道された。

せいめい ひ か
生命と引き替えにするほど大切な仕事ってな

毎 日 新 聞

2016年(平成28年)10月15日(土)

高橋さんの労働時間
2015年10月9日～11月7日
※代理人弁護士とのデータ集計に作成



高橋さん 結婚して5年が経ち、子供が2人います。夫は会社員で、高橋さんは専業主婦として暮らしています。10月15日の朝、高橋さんはいつものように起床し、朝食を食べて、子供たちを学校に送り出しました。その後、彼女は洗濯や掃除などの家事をこなす一方で、夫の仕事のサポートや子供の習い事の送り迎えにも時間を費やしています。この日は、夫の上司と夕食の予定があり、帰宅が遅くなりました。高橋さんは、この日の労働時間を振り返り、130時間56分と集計されました。

1週間の時間外労働時間数の合計

SNSでの高橋さんの主なつぶやき

日	時間 (始末～終末)	つぶやき
9日(金)	9:24～20:20	1時間56分
10日(土)	11(土)	
11日(日)	12(日)	21時間59分
12日(月)	11:54～23:16	
13日(火)	8:48～24:30	22時間17分
14日(水)	8:24～21:11	
15日(木)	9:27～23:00	26日(金)
16日(金)	9:30～21:56	
17日(土)	18(土)	47時間26分
18日(日)	9:22～23:02	
19日(月)	8:56～27:38	37時間18分
20日(火)	10:15～24:30	
21日(水)	9:34～20:55	130時間56分
22日(木)	8:57～18:26	
23日(金)	19(金)	27日(土)
24日(土)	19:27～30:05	
25日(日)	6:05～38:44	47時間26分
26日(月)	9:00～24:42	
27日(火)	9:28～23:16	37時間18分
28日(水)	10:36～21:18	
29日(木)	9:28～23:26	130時間56分
30日(金)	31(金)	
31日(土)	17:47～22:42	27日(土)
11月1日(日)	9:28～23:42	
2日(月)	13:33～22:21	37時間18分
3日(火)	9:13～26:07	

130時間56分

んだらう？

自殺前には、1月
の残業時間が105時
間に達していたと認
定されている。そし
て彼女は、うつ病に
なるほどに追い詰め
られていた。

これが日本の産業
界の実態なのか。例
外的なことなのか。

電通3支社も調査

新人自殺 長時間労働横行疑い

2016年(平成28年)10月15日(土) 毎

女性に対する過労自殺を巡り、東京労働局が広尾駅東口店裏1号店(電通本社・東京支店)に労働基準法に基づき抜き打ちの立ち入り調査(臨検)を行った問題で、関西・大阪府・京都・京都市・中部各5市町村の3支店も同時に調査していたことが分かった。長時間労働が全社的に蔓延している可能性があると見て、社員の勤務記録や会社の対応策などを調べたいとみられる。

【3面にクロアアップ】
電通は1991年にも入社7年目の男性社員(当時24歳)が自殺し、遺族が起した裁判で最高級が会社側の責任を認定した。社員は過労自殺が繰り返されたことを重視したとみられる。労基法上、労働基準監督官は臨検して企業側に帳簿の提出を求め、使用者を尋問できる。1規定するが、支払までを対応するのは異例という。

過労自殺が認定されたのは、新人社員だった高橋まつりさん(当時24歳)。昨年10月に入社し、本採用となった4月以降、業務が増加し、同12月(日)に自殺した。三田労働基準監督署は今年9月、うつ病を発症す

起した裁判で最高級が会社側の責任を認定した。社員は過労自殺が繰り返されたことを重視したとみられる。労基法上、労働基準監督官は臨検して企業側に帳簿の提出を求め、使用者を尋問できる。1規定するが、支払までを対応するのは異例という。

高橋さんの母幸美さん(53)は弁護士を通して「国に大切な労働者のいのちを奪うために、しっかりと働き方を指導してもらいたい」とのコメントを出した。

【早川晃】

新入社員自殺 電通に立ち入り

新入女性社員の過労自殺を機に、東京労働局などが広告界のガリバー企業、電通の勤務実態の解明に乗り出した。14日までに行われた立ち入り調査は本社にとまらず、関西支社も対象とする広範囲なもので、過労死や過労自殺を引き起す長時間労働の是正に厚生労働省が本腰を入れ始めたといえる。立ち入り調査の方向性は、政府が進める「働き方改革」の議論にも影響を与える可能性がある。(一面参照)早川健人・岡部亮介

14日午後1時、腕章を付けた男女8人が東京都港区の電通本社ビルに入っていた。昨年4月に発生した長時間労働の問題を専門に扱う東京労働局の「過重労働撲滅特別対策班」(通称・かとかのメンバー)だった。代表人弁護士のもとで、1日働いた新人1人だけが長時間労働をしていたはずがなく、支社も含めた企業体質の問題だ。厚生労働省は今回、各支社も含めた全国の立ち入り調査を行った理由を語る。電通のホームページによると、連日午前0時42分まで働いた社員を計4万7324人、従業員は計4万7324人、労働局は調査を

過酷労働風土にメス

クロアツ
2016

連続53時間 拘束

飲み会が予定されていた。代理人弁護士は「高橋さんにとって解雇な仕事だった」と言う。

11月6日、高橋さんは、1991年に電通入社。年目のジョー担当の男性社員が自殺した事件について記載した関係団体のホームページへのリンクを貼り付けて「これと全く同じ状態です」とSNSにつややいた。

91年の過労自殺のケースは遺族による訴訟に発展し、最高裁は2000年、電通の責任を認定。過労自殺を巡る初の最高裁判断でもあり、電通は社会的な非難を浴びた。それでも今回、電通では社員同士の消費の準備で新入社員たちが担当させられ、クイズ▽映画▽ボスター▽音源▽道内▽映像編集」など、さまざま準備を要求された。3次会終了後に反省会と称し、先輩たちが新入社員たちに司会の仕方や余興の中央まで批判するという。

こうした「体育会系な集り」の企業風土(「厚労省関係者が心身にダメージを与え、1月にうつ病を発症したとみられる。自殺したのは25日の夜には年納めの

本マクドナルドの40代の女性店長が勤務中に死亡(同09年)——など有名企業での悲劇は後を絶たない。

「自分の喉に同じことが起きたらと思うと涙が出る。別の厚労省幹部はそう話す。(電通の問題に対する世間の注目が高い。長時間労働が前提となっていて日本が他国企業を凌駕しなければ」と強調する。